

AG-HPX305 改定内容詳細

1. FBC 機能の追加

FBC(フラッシュバンド補正)機能を追加しました。

ほとんどの MOS(CMOS)センサーは、画素のラインごとに順次露光スタートし、順次読み出していく方式(ローリングシャッターもしくはフォーカルプレーンシャッターと言う)のため、ライン毎の露光タイミングおよび読み出し時間のずれにより、フラッシュやストロボ等、非常に発光期間の短い照明成分があると、画面上下で半分だけ明るく、半分が暗いという見える症状「フラッシュバンド」が現れます。

このフラッシュバンドを補正・軽減する機能を追加しました。詳細は 2 ページ目以降を参照ください。

2. 1080/24P, 30P モードのノイズ改善

シネライクな撮影を目的とする、これらのモードについては、イメージセンサーの駆動原理上、少しノイズが目立ちやすくなっておりました。今回の改善では、信号処理回路の見直し、各種パラメーター設定の最適化によって画質の改善をしました。

3. シーンファイル F3 設定値の改善

シーンファイル F3(SCENE SPARK)設定は、解像度、色合い、コントラストにメリハリをつけた解像感を重視するパラメーター設定になっております。

今回の改善では、カラーマトリックス、カラーゲインの内部パラメーターの変更により、解像感を落とすことなく、S/N 感を向上させました。

これまでの F3 設定と同様の特性を持ち、ノイズ感の少ない映像の撮影が可能となります。

4. DRS(ダイナミックレンジストレッチャー)機能の改善

1080/60i モードにて、シャッターを 1/15, 1/30 に設定した場合も、DRS の動作が可能になりました。

5. シャッターの改善

1080/60i モードにて、シャッターを 1/15, 1/30 に切り替えた場合、映像が乱れる場合がありますので改善しました。

6. ワーニング情報表示の改善

P2 カード未挿入時のワーニング情報表示  の ON/OFF ができるようになりました。

* P2 カードが禁止状態の場合、従来どおり表示(点滅)します。

MAIN MANU → 7. DISPLAY SETUP → CARD/BATT

MENU		アップデート前	アップデート後
CARD/BATT	ON	・ P2 カードの残量とバッテリーの残量を表示します。	・ P2 カードの残量とバッテリーの残量を表示します。 ・ P2 カード未挿入時、ワーニングを表示します(点滅)。
	OFF	・ P2 カードの残量とバッテリーの残量を表示しません。	・ P2 カードの残量とバッテリーの残量を表示しません。 ・ P2 カード未挿入時、ワーニングを表示しません。

7. P2 カード(E シリーズ)での不具合改善

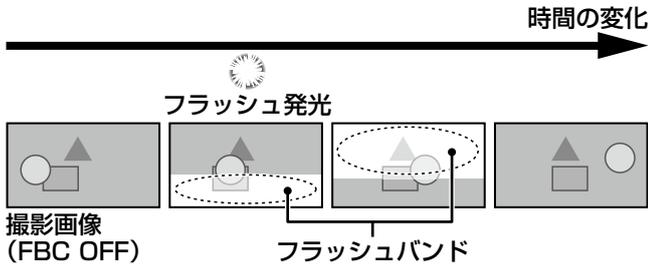
下記の条件において連続記録中に、現在記録中の P2 カードから次のスロットの P2 カードに切り替わる時、モニター上に“REC WARNING”を表示し記録を停止する場合があります。この不具合を改善しました。

条件 : P2 カード(E シリーズ) (AJ-P2E016XG、AJ-P2E032XG など)使用時

1. DV/DVCPRO フォーマット(480/60i)での LOOP REC、INTERVAL REC、ONE-SHOT REC
2. 720P Native フォーマットでの 12P,15P-VFR モード

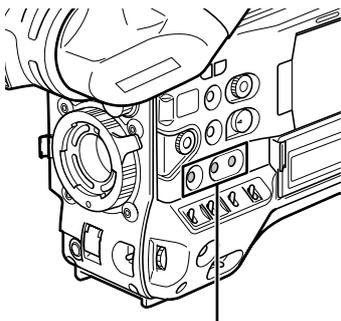
FBC（フラッシュバンド補正）機能

本機は、スチルカメラなどのフラッシュ閃光がある環境で撮影した時に、MOS撮像素子に起因する帯状の妨害（これをフラッシュバンドと呼びます）を補正、軽減する機能を搭載しています。



FBC機能の設定

FBC機能は、USERボタンに割り当てて使用します。FBC機能を割り当てたUSERボタンを押すことで、FBC機能がONとなり、スチルカメラなどのフラッシュ閃光を検出し、補正を行うことができます。
→「USERボタンへの機能割り当て」（53ページ）参照



USER MAIN/USER1/USER2 ボタン

FBC機能が有効になっているときは、ステータス画面にFBCが表示されます。^{*1}

TC 12:34:56:23	[12]	[1]999min	B90%
[P2]LACK	I - PAUSE	USER - 1	
[1394]		CAC	
1080i		FBC	
AVC-I100			
[PROXY]		P3.2K	
LT.BOX		0dB	
		ND1	
83% ND1			
	FEB 25	2008	23:59:59
60:24PN	DRS	SPOT	
=== =====	1/250	F5.6	Z99

*1 設定メニューのDISPLAY SETUP画面のOTHER DISPLAY項目がOFFのときは表示されません。

◆NOTE

フラッシュ閃光時、以下の現象が発生することがありますが、FBCの補正によるもので故障ではありません。

- ・動いている被写体が、一瞬止まったように見える。
- ・フラッシュ閃光時の解像度が低下する。
- ・フラッシュ閃光時の映像に横線が見える。

FBCのご使用について

FBCは、フラッシュ閃光の有無に関わらず、画面下部の輝度変化が大きい場合に動作します。明るい窓がズームイン・ズームアウトした場合など、撮影環境下によってはFBCが動作することがありますので、フラッシュ閃光が予想される撮影環境下での使用をお勧めします。
なお、フラッシュ閃光が発生しても、撮影環境によっては十分なFBCの効果を得られない場合があります。

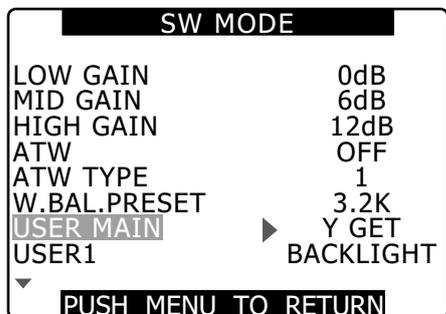
FBC機能動作条件について

- ・FBC機能は、1080/60i、720/60P(VFR OFF)、480/60iモードで、シャッター OFFの場合に使用することができます。
- ・FBC機能がONの状態であっても、1080/60i、720/60P(VFR OFF)、480/60i以外のモードに変更した場合、FBC機能は強制的にOFFになります。
再度、ご使用の際は、1080/60i、720/60P (VFR OFF)、480/60iモードに戻した後、USERボタンを押してFBC機能をONにしてください。
- ・FBC機能がONの状態であっても、シャッターをONにした場合、FBC機能は一時的にOFFになります。
その後、シャッターがOFFになると、FBC機能はONに戻ります。
- ・一度、電源をOFFにすると、FBC機能はOFFになります。

USER ボタンへの機能割り当て

USER MAIN/USER1/USER2 ボタンに選択した機能を割り当てることができます。

USER MAIN項目とUSER1項目とUSER2項目で、各々に割り当てる機能を設定します。各項目は、設定メニューのSW MODE画面から設定します。



選択可能な機能について

- **REC REVIEW :**
レックレビューを割り当てます。
- **SPOTLIGHT :**
スポットライト用のオートアイリス制御のON/OFFを割り当てます。
- **BACKLIGHT :**
逆光補正用のオートアイリス制御のON/OFFを割り当てます。
- **ATW :**
ATW機能のON/OFFを切り替えます。
- **ATW LOCK :**
ATW機能が動作しているときに押すと、ホワイトバランスの値を固定します。再度押すと、ATW機能動作を再開します。
- **GAIN:24dB :**
ゲインを24 dBにアップする機能を割り当てます。
- **Y GET :**
中央付近に表示された枠部分の輝度レベルを表示させる機能を割り当てます。
- **DRS :**
ダイナミックレンジストレッチャーの機能を割り当てます。高輝度部分の映像レベルを圧縮し、ダイナミックレンジを拡大する機能です。
- **TEXT MEMO :**
テキストメモ記録を割り当てます。
- **SLOT SEL :**
P2カードスロットの選択を割り当てます。
- **SHOT MARK :**
ショットマーク機能を割り当てます。
- **MAG A. LVL :**
オーディオ レベルメーターを拡大表示にする機能を割り当てます。
- **PRE REC :**
プリレック機能のON/OFFを切り替える機能を割り当てます。

• PC MODE :

USBデバイスモード、またはUSBホストモードのON/OFFを切り替える機能を割り当てます。USBデバイスモードとUSBホストモードの選択は、設定メニューのSYSTEM SETUP画面のPC MODE SELECT項目で設定します。

• WFM :

WAVE FORMの表示を切り替える機能を割り当てます。WAVE FORM表示の選択は設定メニューのSW MODE画面のWFM項目(129ページ)で選択します。

• FBC :

FBC機能のON/OFFを切り替えます。

◆ NOTE

工場出荷時の割り当ては、以下のように設定されています。

- USER MAIN : Y GET
- USER1 : BACKLIGHT
- USER2 : TEXT MEMO